

2014年9月26日 第2回 SPARC Japan セミナー2014  
「大学におけるOAポリシー：日本版OAポリシーのモデル構築に向けて」

# JAIST学術研究成果リポジトリにおける 論文公開の取り組み

北陸先端科学技術大学院大学  
研究推進課 図書館情報係 寺田 美樹

# JAIST学術研究成果リポジトリ

<https://dspace.jaist.ac.jp/>

●リポジトリ公開: 2007年5月30日

●資料タイプ別コンテンツ公開数  
(2014年3月31日現在)



## JAIST学術研究成果リポジトリ運用指針

(目的)

リポジトリは、北陸先端科学技術大学院大学において作成された電子的な学術研究成果を収集し、恒久的に蓄積及び保存並びに学内外に無償で発信及び提供することにより、本学の学術研究の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすことを目的とする。

資料タイプ	件数
学術雑誌論文	1,615
学位論文	1,447
会議発表論文	4,140
会議発表用資料	406
図書	32
テクニカルレポート	117
研究報告書	237
紀要	7
その他	228
合計	8,229

# 学術雑誌論文(1,615件)の統計情報

2014年3月31日現在



**【言語】** 英語:1,173(73%), 日本語:442(27%)

**【原稿の種類】** 出版社版:1,003(62%), 著者版:612(38%)

**【論文発行元】** 登録論文数が多い順から10社

情報処理学会, Elsevier, Springer, 電子情報通信学会,  
American Institute of Physics, Institute of Electrical and  
Electronics Engineers (IEEE), American Physical Society,  
応用物理学会, Royal Society of Chemistry, 日本音響学会

# これまでの取組み①

2006年度	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ リポジトリシステム構築 (Dspace1.3.2)</li><li>◆ 論文登録希望調査・論文収集 (紙・メールで)</li></ul>
2007年度 	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ リポジトリ一般公開 (2007年5月30日)</li><li>◆ 教員からの登録依頼受付開始 (メールで)</li></ul>
2008年度 	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ <b>リポジトリ充実計画：学術雑誌論文収集強化</b></li></ul> <p><u>論文収集方針</u> 業績DBに登録されている論文は、教員からの申し出がない限り、リポジトリ登録を認めるものとし、論文のリポジトリ登録を行う。</p> <p>&lt;2008年6月16日教育研究評議会で承認&gt;</p>

# 2008年度：学術雑誌論文収集強化

教員：論文情報を業績DBに登録。 → **リポジトリへの登録も許可。**

出版社の利用許諾条件によって以下のとおり作業。

出版社群	出版社版の登録	図書館で入手(OJ)	作業
出版社A群 AIP, APSなど	○	○	図書館で出版社版を入手し登録。 <b>登録したくない論文のみ、教員がNGを図書館に連絡。</b>
出版社B群 信号処理学会, 日本認知科学会など	○	×	教員が図書館に <b>出版社版</b> を提出し登録。
出版社C群 Elsevier, Springerなど	×	×	教員が図書館に <b>著者原稿</b> を提出し登録。 (リポジトリへの登録を希望する場合、著者原稿を提出。)

2007年度末 246件 → **2008年度末 906件**

# 2008年度：学術雑誌論文収集強化

コンテンツ充実以外にも

- 収集方針・方法, スケジュールを確立
- 出版社への問い合わせ実績を蓄積
- 論文を登録した教員数の増加

2007年度末： 39人(全教員数に対する割合 約25%)



2008年度末： 113人(全教員数に対する割合 約68%)

<教員へのアプローチ>

リポジトリの必要性, 論文登録のメリットを強調

# これまでの取組み②

<p>2009年度</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ <b>学術雑誌論文収集・登録</b>(2008年度と同じ方法)</li><li>◆ 学内刊行物(JAISTリサーチレポート・テクニカルメモランダム)の電子化・登録</li><li>◆ 科研費報告書収集・登録開始</li></ul>
<p>2010年度 ～ 現在</p> <p>作業の効率化</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ <b>業績DBシステムとの連携</b>(2010年4月～) 業績入力画面にリポジトリに関する項目を追加 本文アップロード機能追加</li><li>◆ 業績一覧からリポジトリへのリンク追加</li><li>◆ 教員別リポジトリ公開論文一覧</li></ul> <p>論文を効果的に発信</p>

# 業績DBシステムとの連携

## ● 業績DBシステムにリポジトリ登録確認画面の追加

教員



論文  
ファイル

リポジトリへの登録 JAIST Repository ※必須 REQUIRED	<input checked="" type="radio"/> 登録 Submit <input type="radio"/> 保留 Pending <input type="radio"/> 登録しない/登録取消 NOT PERMITTED
出版社名 Publisher ※必須 REQUIRED	American Physical Society その他出版社の場合 OTHER: _____
原稿の種類 Type of paper ※必須 REQUIRED	<input type="radio"/> 出版社版 Publisher's version/PDF <input checked="" type="radio"/> 著者版(査読後) Post-print version <input type="radio"/> 著者版(査読前) Pre-print version the author must have been employed by JAIST at the time of publication.
論文ファイルアップロード Document File ※必須 REQUIRED	参照... ファイルが選択されていません。 参照... ファイルが選択されていません。 参照... ファイルが選択されていません。 参照... ファイルが選択されていません。 <input type="checkbox"/> 紙媒体のみ所持 tick here, if you have only paper material.
キーワード Keywords ※必須 REQUIRED (半角60文字/全角30文字)	
アブストラクト Abstract ※必須 REQUIRED (半角10,000文字/全角5,000文字) ※改行無効No LineFeed	
提出原稿についてのコメント File Description (半角100文字/全角50文字) ※改行無効No LineFeed	

COMMIT RESET

初期値が「登録」になっており、出版社名、原稿の種類等の情報の入力、論文ファイル(PDF等)の登録が必須。  
「保留」、「登録しない」を選択することで、リポジトリ登録情報の入力、論文ファイルを登録しないことも可能。

出版社名を入力すると、登録可能な原稿の種類と公開の条件を自動的に表示。

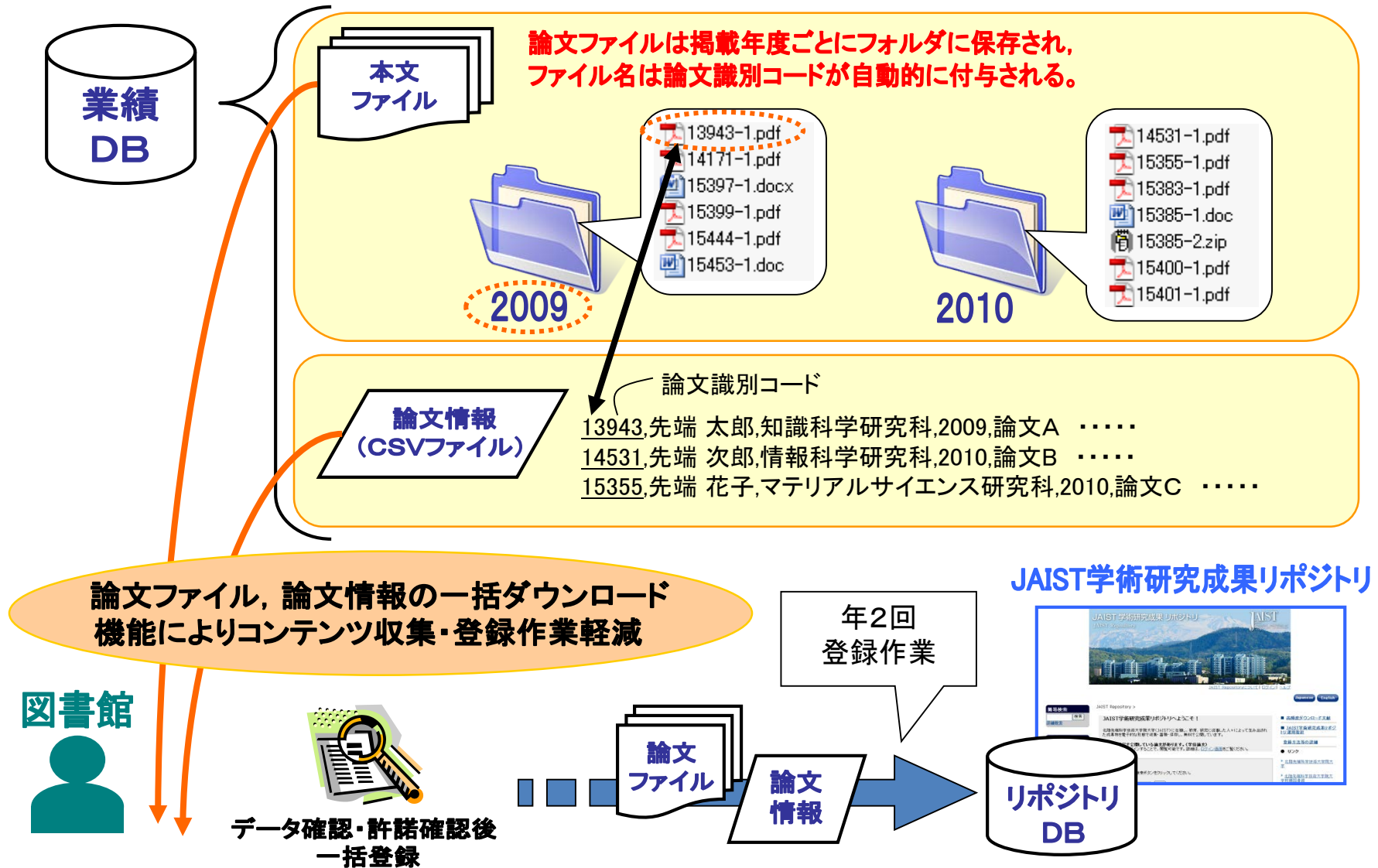
頭文字を入力すると、出版社名(※)の候補を表示。  
※図書館で許諾確認済の出版社名が表示される。

American |  
American Chemical Society  
American Institute of Physics  
American Physical Society  
American Physiological Society(登録不可 not permitted)  
American Scientific Publishers  
American Society for Biochemistry and Molecular Biology(登録不可 not permitted)  
American Vacuum Society

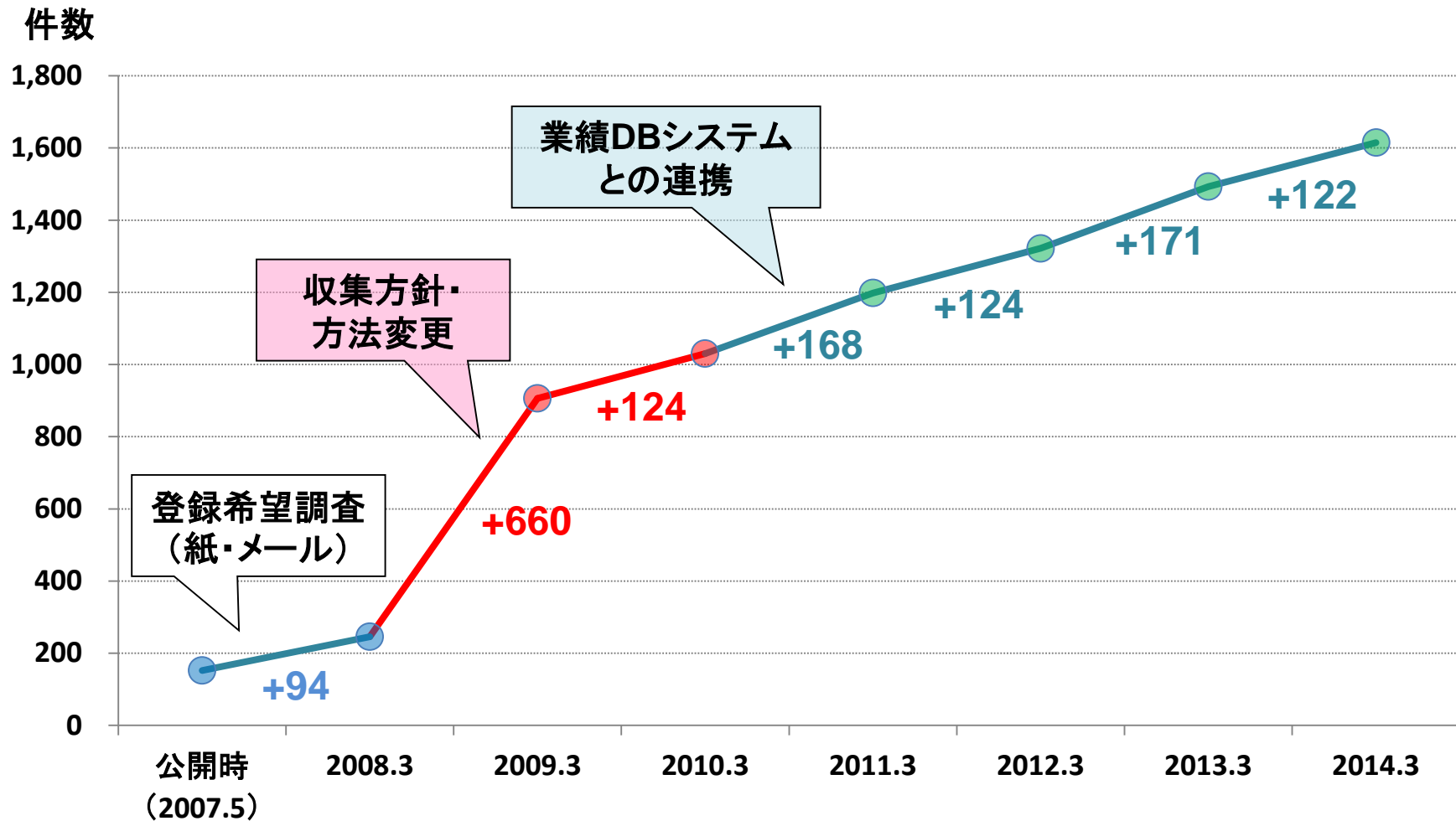


# 業績DBシステムとの連携

- 業績DBから、本文ファイル、書誌データを一括ダウンロード可能



# コンテンツ増加状況（学術雑誌論文）



# まとめ

## 【収集方針】

- 過去の論文を収集するのに効果的だった。
  - 方針があることで、教員へのコンタクトがとりやすい。
- ただし、方針があっても公開までの業務は変わらない。

(著者原稿入手, 出版社許諾確認, メタデータ作成など)

## 【業績DBシステムとの連携】

- 教員: 論文提出が容易に。 → **論文提出を促進**
- 図書館: 論文収集作業の効率化。 → **継続的な運用**

**これからも本学の研究成果を積極的に発信！**